

# 週報



## 2015年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう

## 2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

## 2015年 活動指針

- 1. 訓読の伝統確立
- 2. 青年・学生伝道強化
- 3. 神氏族メシヤ責任完遂
- 4. 真の家庭国民運動展開

## 世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

(旧 世界基督教統一神霊協会)

## 加賀家庭教会

教会長：石垣 重広

## み言

### 「地上天国の基盤」

天聖教 P956~960

**11** 家庭教会は、ゲッセマネの園、十字架の絶頂から始めなければなりません。さらには、ゴルゴタの絶頂から始めなければなりません。イエス様がそのゴルゴタの丘で亡くなるとき、同情した人は一人もいませんでしたが、私が死ぬとするとときには、数多くの人々が同情するのです。そのような基盤、環境をもってから死ぬということが、どれほど幸せかというのです。皆さんが死ぬときに逃げ出すペテロではなく、皆さんの代わりに「私が死にます」と言える群れを地上で備えることができる、自由な環境をもったのです。このような歴史的伝統を蕩滅すると考えるのです。

**12** 真の父母を中心として、民族的メシヤになれる責任者を選び、任命できる時代に入りました。ユダヤ教を中心として、イエス様が当時、ザカリヤ家庭とヨセフ家庭を連結すべきだった基準を立てられなかったことを蕩滅復帰するのです。それを蕩滅復帰してこそ、父母の位置に入っていきます。そのようにしてこそ、国を通じて世界に行けるのです。この基盤をイエス様がもてずに亡くなったので、これを蕩滅するためのものが家庭教会運動です。キリスト教が反対したのを、ここで皆さんが代わりにその基盤を受け継いだという条件を立てることによって、その氏族を通して民族と国家と世界に行ける道が連結されるのです。

**16** 先生が悲惨な歴史をすべて経て、人間に対して最高に簡単で強力に提示することができ、サタンと神様のみ前に提示できる一つの条件として立てたのが家庭教会です。家庭教会は、皆さんが倒れれば起こし、難しいことがあれば

すべて慰労してあげられる場であり、皆さんが責任分担の過程を何事もなく通過できる自然な環境だということです。また、その中には迫害するものがあるかもしれませんが、環境全体が迫害する時代を越えて、歓迎する時代の境界線からこれを出発したということです。

そうして、皆さんがここで勝利することによって、先生と神様が六千年間願ってきたすべての理想の基地が確立されるということです。皆さんは今、先生に接ぎ木するのです。そうすれば自動的に成長します。それでは、成長するために必要な肥料は、どこで手に入れるべきでしょうか。反対してきた家庭教会のすべての地域で、大きな木として育てられる肥料を得るのです。皆さんには肥料が必要です。そのような種類の肥料をどこで手に入れるかということ、迫害から手に入れるのです。それが肥料になるのです。

**21** なぜ民族的メシヤになるべきなのでしょう。それは、イエス様の恨を解いてあげなければならないからです。先生の恨を解かなければなりません。アダムのは恨を解いてあげなければならないということです。アダムのは恨とは何でしょうか。理想家庭をもてなかったことであり、イエス様の恨は理想の国をもてなかったことです。そして、先生の恨は理想世界をもてなかったことです。アダムの願い、イエス様の願い、先生の願いを解くことのできる蕩滅条件として必要なのが、正に家庭教会です。家庭教会は、家庭を完成させ、国を完成さ、世界を完成させる条件になるのです。先生はこのような原則から話しているのです。